巻/頭/言

人と暮らしの夢づくり“Advance to the Next”

取締役
リビング・デジタルメディア事業本部長

小倉宏彦

三菱電機技報“人と暮らしを支える技術”特集号の発刊に当たり，一言ご挨拶申し上げます。

私どものリビング・デジタルメディア事業本部は，家庭用の電化製品，AV機器，住宅設備から業務用エアコンや監視用大型ディスプレイに至る非常に幅広い分野に亘った製品を扱っているため，次の４事業ドメインで事業展開しております。すなわち，ルームエアコンや業務用のパッケージエアコンに代表される空調事業，電気温水器，太陽光発電設備やIHクッキングヒーターに代表される住宅設備事業，冷蔵庫，掃除機や洗濯機に代表される家事家電事業，テレビ，DVDや大型DLP表示装置に代表される映像情報事業です。

これらの４事業ドメインに共通することは，“快適な住生活環境，オフィス・店舗等を含めた快適生活環境”の提供であり，“生活に欠かせない利便性の高い家事空間”及び“くつろぎ・楽しみの映像空間”の提供です。言い換えれば，人との直接的なインタフェースを持つこと，また暮らしに密着していることです。

そこでスローガンとして，「人と暮らしの夢づくり“Advance to the Next“」を設定しています。これを技術開発的側面からとらえれば，常にマーケットや顧客に目を向け，市場に精通した開発力・技術力で実現するソリューションビジネスの展開を意味しています。これはまさしく，三菱電機グループのコーポレートステートメントである“Changes for the Better”の“常に良いものを目指し，変革していく。”という目標を実現する道であると確信しております。

今回は，事業本部特集ということで，４事業ドメイン全てに亘って論文をピックアップいたしました。具体的内容は，家庭用・業務用の新製品に搭載された独自技術のご紹介を軸に，それらを支える基盤的な技術や，最近の新聞紙上をにぎわせている“ネット家電”やホームネットワークについての最新の取り組みもご紹介いたします。

最後に，論文掲載に当たりましては，資料や写真掲載へのお客様の温かいご理解や，開発本部からの投稿など，多大なご協力をいただきまして発刊にこぎ着けられましたことを厚く御礼申し上げます。

この特集の発刊を機に，リビング・デジタルメディア事業本部の取り組みの姿勢をご紹介させていただきました。私どもは，「人と暮らしの夢づくり“Advance to the Next”」のスローガンの下，先進の技術“Next Technology”で新しい価値“Next Value”を創造し，お客様に更なる満足“Next Satisfaction”をご提供できるよう，前進，挑戦を続けてまいります。

皆様のなお一層のご助言，ご指導を賜りますようお願い申し上げます。